

事業者向け 放課後等デイサービス自己評価表

令和7年2月1日

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	→改善内容・工夫している点など
環境・ 体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	5	2		・机上での活動スペースと、運動、集団活動ができるプレイルームを分けた造りになっているため、十分なスペースが確保されている。 ・建物の構造上、個室はないが、利用定員に対してスペースは適している。
	②	職員の配置数は適切であるか	2	3	2	・急な職員の欠員や、担当者会議への参加依頼が入った日は人手不足を感じる。安全面に注意して、事故等がないように支援している。 ・職員の配置基準は満たされているが、療育をするためには足りていないと感じる。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1		・平屋建てのため、車椅子を使用している児童でも安心して利用することができる。 ・車椅子や歩行器では狭い場所があるため、安全に通れるように職員が介助している。
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	4	3		・職員間での情報共有や支援の振り返りを行い、改善が必要な事項があれば、その都度改善に努めている。 ・毎年、各自で目標設定を行い、法人全体で取り組んでいる。
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	7			・保護者様からいただいた意見から、改善が必要と判断した事項に関して、職員間で検討し改善を行っている。
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	1		・毎年、法人ホームページにて公開している。
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	3	3	1	・第三者評価は行っていないが、令和5年度に県の実地指導あり。指摘された事項について改善実施。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	6	1		・正規職員は、外部研修への参加を行っている。パート職員は毎月行う会議等を通して、虐待防止や事故防止、感染症対策などの研修の機会を設け、支援の質の向上に努めている。
適切な 支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・ご自宅や学校、オアシスでの様子から、保護者のニーズをお聞きし、意向に合わせた計画書の作成を行っている。
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	2	5		・標準化された書式を使用している。
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っているか	6	1		・季節の製作や行事、長期休暇の活動について、職員間で意見を出し合いながら立案している。
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	7			・決まった活動プログラムはあるが、固定化しないよう職員間で工夫しながら活動を行っている。
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	1		・いくつかの活動を組み合わせて行っている。長期休暇では、その都度日々の活動を計画し、長期休暇ならではの活動を行えるよう計画している。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	7			・机上での個別活動（自立課題、ワークシート、宿題、季節の製作）と、ミュージックケアを主とした集団活動の他、ダンスやサーキット運動の活動を計画している。
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	5	2		・主に午前中に支援体制の調整を行っている。 ・時差出勤のため、一斉に打ち合わせを行うことは難しいが、毎朝必ず役割分担等を行っている。また、支援内容等に変更があった際には、情報共有に努めている。
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気づいた点等を共有しているか	3	4		・当日に振り返りを行うことが難しいため、翌日の午前中に打ち合わせや振り返りを行うことが多い ・支援終了時に職員全員が集まることは難しいが、気づいた点、対応が必要なことに対しては、その都度検討して職員全員で共有できるよう対応している。
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	7			・毎日、利用した児童の様子をパソコン上に記録している。
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか。	7			・主に6ヶ月毎に個別支援計画の更新を行っている。
関係機関や 保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせさせて支援を行っているか	5	2		・オアシスの利用を通して、様々な経験を積み重ねられるよう支援を行っている。
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	6	1		・主に管理者が参加している。 ・基本的に正規職員が参加しているが、それだけでは対応しきれないのが現状。事前に職員間で情報共有を行い、資料を準備してから出席している。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか	3	4		・年間計画、行事予定、下校時間については学校との情報共有はないため、各ご家庭で確認していただき、お知らせいただいている。 ・学校の年間計画は、各学校のホームページで確認している。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場			7	・常勤する看護師がいないため、医療的ケアが必要な児童の受け入れは行っていない。

	合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか				
	㉓ 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	5	2		・担当者会議の参加依頼があった際、対応している。
	㉔ 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	6	1		・情報提供の依頼があった際、対応している。
	㉕ 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	5	2		・研修のお知らせがあった際、参加している。
	㉖ 放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	1	5	・現在の職員体制から、交流する機会を設けることは難しいと思われる。 ・保護者からの要望があれば、検討しても良いと思う。
	㉗ (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	1	5	1	・参加依頼があれば、参加可能である。
	㉘ 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	7			・主に連絡帳やお迎えに来られた際に、お伝えしている。
	㉙ 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか		5	2	・ペアレントトレーニングの支援を行ってはいないが、保護者様から相談があった際には、その都度個別で対応している。 ・自分自身が力不足のため、より良い支援ができるよう今後も勉強していきたい。
保護者への説明責任等	㉚ 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	5	2		・契約時に説明を行っている。
	㉛ 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	6	1		・相談が聞かれた際には、その都度対応している。
	㉜ 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか		4	3	・見学開放日の再開に向けて、会議を通して検討しているが、現在の職員体制では再開する余裕がなく、保護者の皆様には申し訳なく思う。 ・コロナ禍前は見学開放日の機会を設けていたが、参加保護者が少なかったため、どのような会なら来てもらえるのか検討が必要だと思う。
	㉝ 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	6	1		・過去、苦情が聞かれたことはないが、聞かれた際には適切な対応を取りたい。
	㉞ 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	6	1		・毎月利用されているご家庭にオアシスだよりを配布し、活動の様子や行事予定を発信している。また、所内掲示板にも掲示している。
	㉟ 個人情報に十分注意しているか	7			・個人情報が載っている物は、全て鍵の掛かるロッカーにて保管している。
	㊱ 障害のある子どもや保護者との意思疎通や情報伝達のための配慮をしているか	7			・児童の成長に合わせたコミュニケーション方法を使って支援を行っている。
	㊲ 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	1	2	4	・地域の方を招待して、何か行事を行うことは難しいと思われる。
非常時等の対応	㊳ 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7			・災害時マニュアル（火災、地震、水害、防犯）、感染症マニュアルを策定している。保護者様については、フローチャートを作成し、災害発生時の対応について周知を行っている。 ・感染症流行時期には、感染予防に伴うお便りを保護者様へ配布している。 ・令和5年度にBCP計画（感染症、自然災害）を策定している。
	㊴ 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	7			・月に一度、火災、地震、水害、防犯を想定した訓練を行っている。
	㊵ 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	6	1		・虐待防止検討委員会を設置し、3ヵ月ごとに虐待防止に関する研修と虐待防止チェックシートを活用することで、支援の振り返りを行い、虐待防止に努めている。
	㊶ どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	7			・やむを得ず身体拘束を行う必要がある児童に対して、保護者様へ説明を行い、同意を得た上で個別支援計画への記載と支援を行っている。また、身体拘束を行った場合、拘束を行った時間と心身の状況について記録に残している。
	㊷ 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	1	6		・オアシスから食事を提供することがないため、医師からの指示書はない。アレルギーのある方は生活記録カードに記入していただいている。
	㊸ ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	4	3		・事例集はないが、アクシデント、ヒヤリハットが起きた際は、職員間で再発防止に向けた検討を行っている。